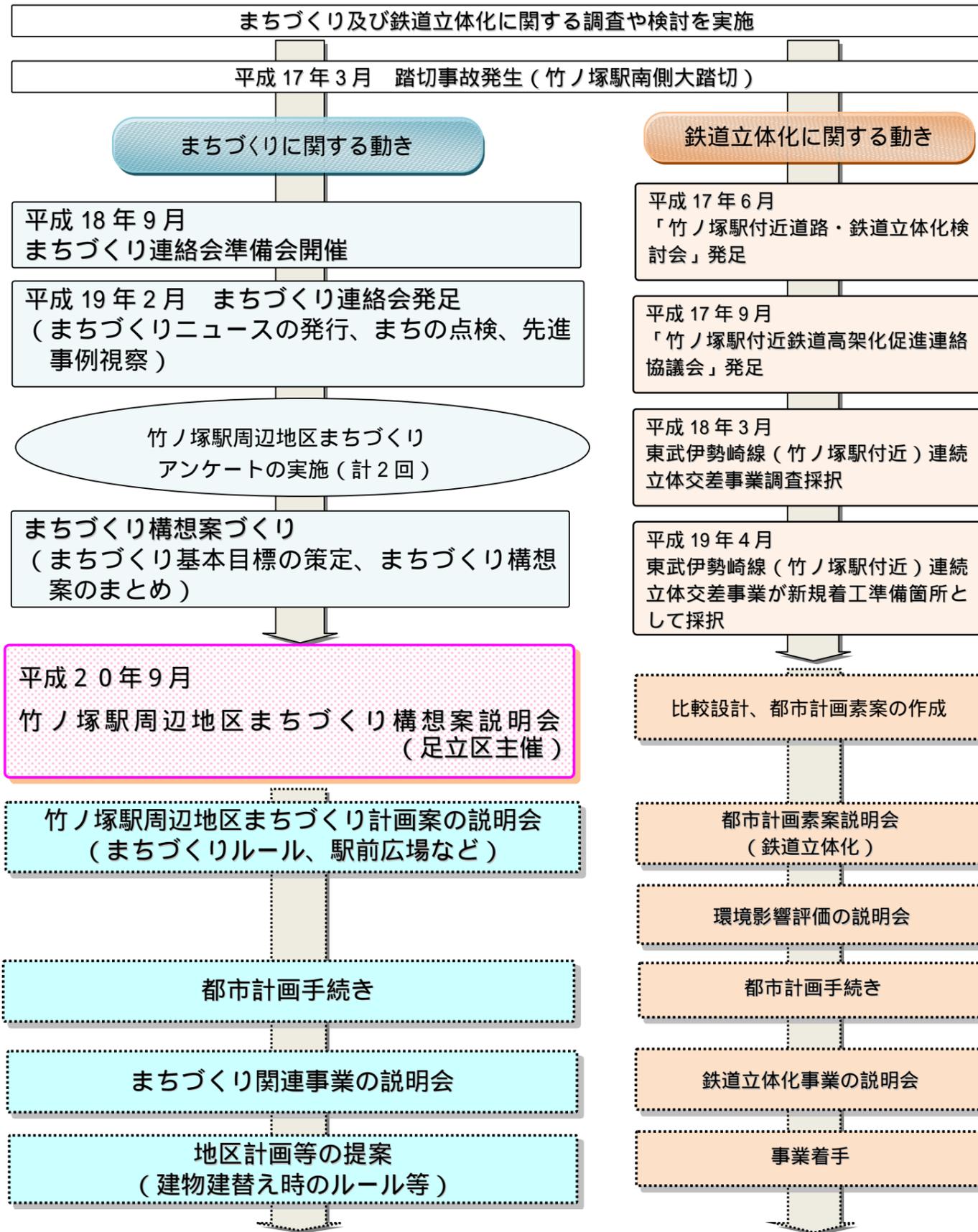


これまでの主な経緯と今後の予定



お問い合わせ先

足立区都市整備部 市街地整備・立体化推進室 市街地整備課
 〒120-8510 足立区中央本町 1-17-1 南館 4 階
 TEL 03-3880-5250 FAX 03-3880-5605 E-mail t-rittai@city.adachi.tokyo.jp

担当：志田野、須藤、古賀、室橋

竹ノ塚駅周辺地区まちづくりニュース

2008 年(平成 20 年) 9 月発行 第 5 号
足立区

鉄道立体化の取り組み状況と

まちづくり構想案 の 説明会を開催します!



足立区では、竹ノ塚駅付近の鉄道立体化にあわせた、まちづくりを検討しています。

これまで、地区の代表者と区で構成するまちづくり連絡会の開催や、地区の皆さまへのアンケートを 2 回行い、『竹ノ塚駅周辺地区まちづくり構想案』を作成しました。

構想案とは、竹ノ塚駅周辺地区を将来どのようなまちにしていくかという、計画の基本となるものです。今後、この構想案を基に、まちづくりのルールや都市計画素案を作成していきます。

今回、この構想案とあわせて、鉄道立体化の取り組み状況、駅前広場づくりの考え方をご説明します。

地区の皆さまのご意見をお聞かせいただき、魅力あるまちづくりを進めていきたいと思っております。是非、ご参加ください。



日時

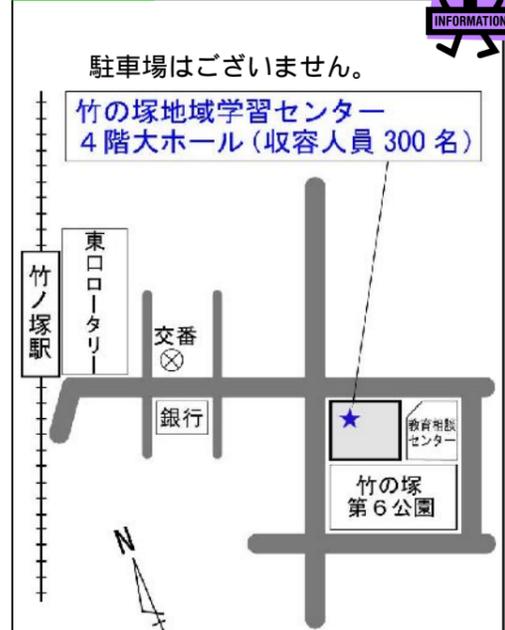
9 / 11 (木) 午後 7 時～
[6:30 開場]
 9 / 13 (土) 午後 3 時～
[2:30 開場]

両日とも内容は同じです。ご都合の良い日にご参加ください。おむね 1 時間を予定しております。

会場

竹の塚地域学習センター
4 階 大ホール

案内図



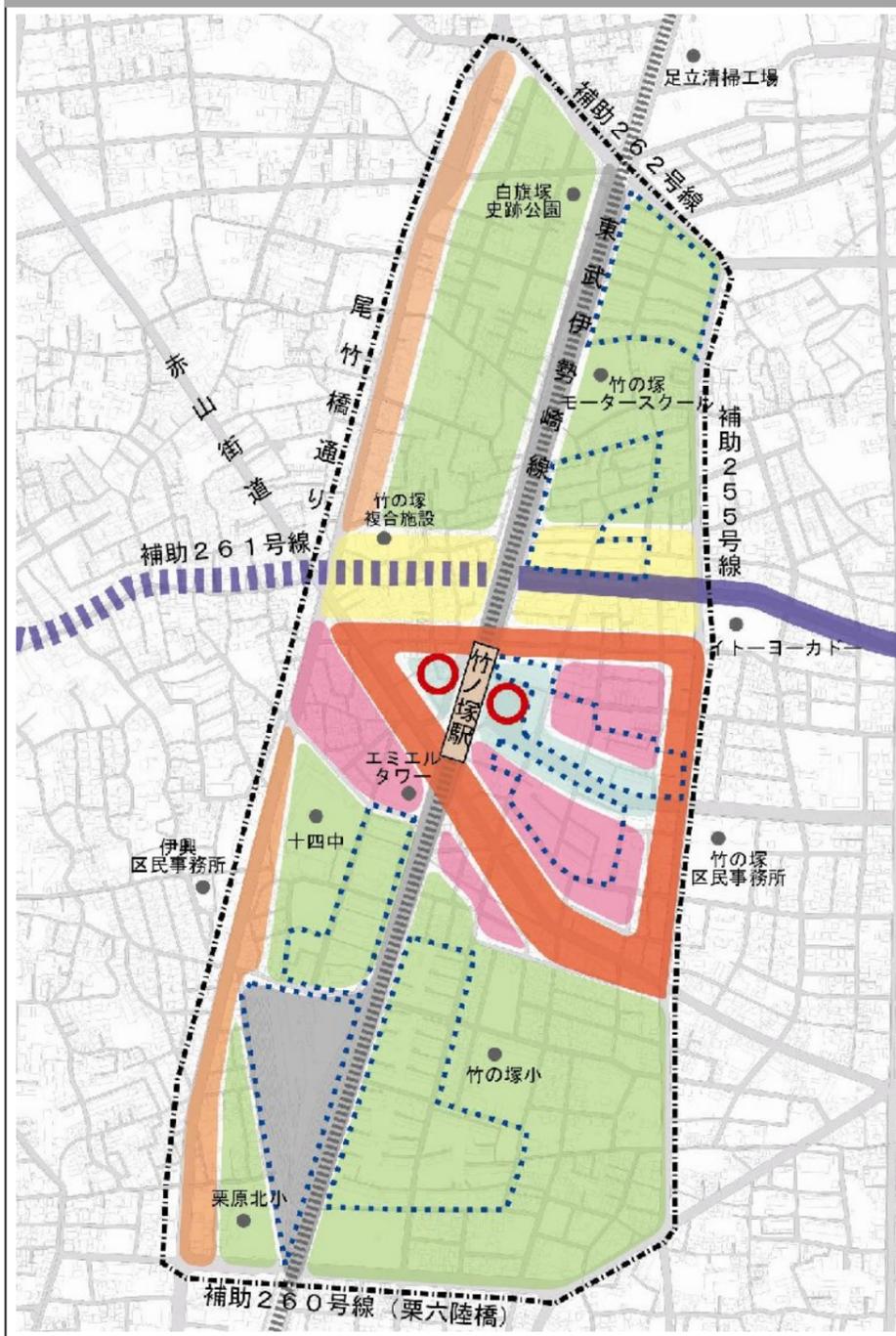
住所：足立区竹の塚二丁目 25 番 17 号

まちづくり基本目標と地区の将来像

まちづくりの考え方

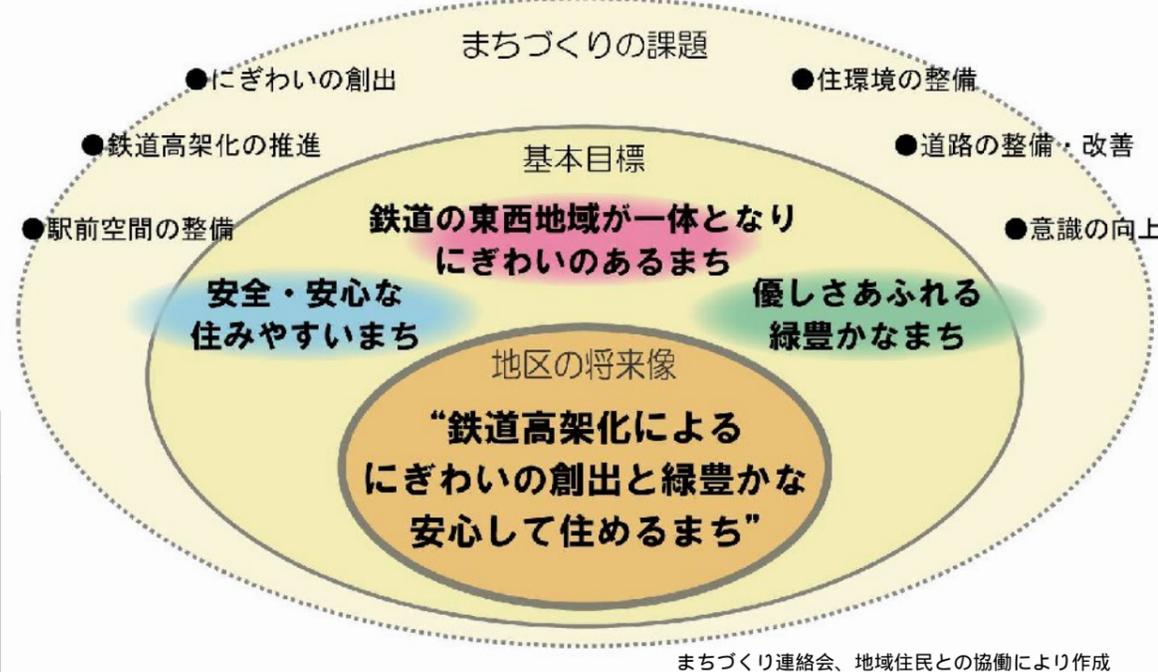
竹ノ塚駅周辺地区は、区北部の地域拠点として、鉄道高架化によるにぎわいの創出と緑豊かな安心して住めるまちを目指します。

土地利用方針図



鉄道立体化の考え方

足立区は、国、東京都、鉄道事業者と道路と鉄道の立体化について検討してきましたが、竹ノ塚駅周辺のまちづくりにとって、鉄道立体化が最適であると確認しました。そこで区は、事業の施行者となる方針を固め、要望書を国に提出し、平成19年度当初に、連続立体交差事業の新規着工準備箇所採択(国庫補助採択)を受けました。鉄道を立体化することにより、踏切事故の解消、地域分断の解消を図ります。



- 駅前顔づくりゾーン**
 竹の塚の玄関口として、人を引き込むようなまち並みを誘導します。
- 沿道機能複合ゾーン**
 中高層の建物に、住宅・商業・業務など計画的な複合化を誘導し、良好なまち並みを形成します。
- 駅前交流拠点**
 安全性の高いゆとりある歩行空間を確保するとともに、円滑な交通機能の強化を図った駅前広場等を整備します。
- 防災アメニティゾーン**
 環境にやさしく防災性の高いまちづくりを推進します。
- にぎわい回遊ゾーン**
 まちの中心部及び鉄道東西の回遊性を支える軸として、沿道のにぎわいの向上を図ります。
- 居住環境向上ゾーン**
 今ある住宅地としての環境を活かし、より良い居住環境整備を進めます。
- にぎわいゾーン**
 駅至近の居住環境を維持しつつ、商店街などを中心に、鉄道東西地域の交流を行なうことにより、まちの活力向上を図ります。
- 大規模敷地ゾーン**
 建替え、改修等の際は、みどり空間の確保等、周辺環境と調和した整備を誘導します。

鉄道立体化検討対象区間図

